

群馬大学医学部「地域医療枠」新入生の県庁訪問について

将来の地域医療を担う人材を育成するため、県では平成21年度から群馬大学医学部に設置された「地域医療枠」で入学した学生に対し、「緊急医師確保修学資金」を貸与しています。

このたび、令和5年度に地域医療枠で入学した学生が県庁を訪問し、決意や抱負などについて山本知事と懇談します。

また、新型コロナウイルスの影響により県庁訪問の実施が見送られた令和2年度、3年度に入学した学生も県庁を訪問し、知事と懇談を行います。

- 1 日 時 令和5年5月22日（月） 第1部：午後5時30分～6時15分
第2部：午後6時15分～7時00分
- 2 場 所 県庁舎29階 第1部：第1特別会議室
第2部：294会議室
- 3 出席者 [群馬大学]
第1部：令和5年度新入生 18名
第2部：令和2年度、3年度に入学した学生 約30名
引率教員 4名
[県]
山本知事ほか
- 4 内 容 (1) 群馬大学から入学等の報告
(2) 知事との懇談
(3) 写真撮影
※第1部、第2部ともに同じ内容です。

～「地域医療枠」について～

- ・本県の地域医療に従事する医師を養成することを目的とした群馬大学医学部医学科の入学試験枠。
- ・県から修学資金として月額10万円又は15万円を6年間貸与（貸与月額は所得額に応じて決定）。
- ・卒業後10年間、県内の公的病院等に従事し、そのうち4年以上、医師不足地域や特に不足する診療科に従事すること等により返済を免除。
- ・平成21年度に5名で開始し、22年度から17名、23年度から18名に拡充。
- ・令和5年度現在、地域医療枠学生は、1年生から6年生までの112名。
- ・令和4年度時点で109名が医師として県内病院に勤務。